Press Release

企業の個人情報漏洩が相次ぐ2026年、年末の買い物に一層の警戒を
昨年末の買い物シーズンには、偽 EC サイト関連のドメイン数が2倍超に増加

AI 技術の進化で偽 EC サイトの作成が容易になり、さらなる増加が懸念

年末の買い物を安全に楽しむための6つの対策やデジタル環境に不慣れな家族を守るためにできることを紹介

Gen のサイバーセーフティブランドであるノートンは、年末の買い物シーズンを前に、日本の消費者に対し、オンライン詐欺や個人情報の悪用への警戒を強めるよう呼びかけています。

2026年、日本では企業や組織へのサイバー攻撃による個人情報の漏洩が相次いでいます。漏洩した情報を悪用して個人を狙う詐欺メールや SMS、フィッシング詐欺の増加が懸念されています。また、AI 技術の進化により、正規のサイトとの見分けが難しい、精巧な偽 EC サイトを攻撃者が容易に作成できるようになっています。

2026年末に向けて買い物需要が高まる中、偽 EC サイトや詐欺広告、SMS を使った詐欺には、引き続き注意が必要です。こうしたリスクを踏まえ、家族、とりわけオンライン詐欺に不慣れな高齢の家族を守ることも重要です。一人ひとりが対策を講じるとともに、家族間で情報を共有し、起こり得る詐欺について話し合うことが、年末のより安全な買い物につながります。

AI 技術によって偽 EC サイトの作成が容易に
SNS 経由での詐欺被害も発生する中、Z 世代では被害経験が顕著

2025年10月から12月の買い物シーズンに、ノートンを含む Gen のセキュリティ製品は、世界全体で偽 EC サイトへのアクセスを4,670万回以上ブロックしました。これは1秒あたり約6回に相当します。同期間にブロックされた偽 EC サイト関連ドメイン数は52.6万件以上に上り、2024年同時期の約26万件から約2倍に増加しました。AI 技術が進化し続ける中、消費者は、ますます巧妙になる詐欺の手口に注意する必要があります。日本においても、80万人以上のユーザーが偽 EC サイトに関連する脅威から保護されました。

また、「2026年版　ノートン インサイト レポート：ホリデー詐欺編」では、日本の消費者の33%が、昨年と比べて SNS 上で詐欺広告を目にする機会が増えたと回答しており、Z 世代ではその割合が53%に上りました。さらに、27%が、インターネット上の詐欺や AI 生成コンテンツの多さから、今年の買い物シーズンにオンラインで買い物をすることへのためらいが強まったと回答しています。さらに昨年末の買い物シーズンで詐欺被害に遭ったと回答した消費者は、全体で4%に留まる結果となりましたが、Z 世代では10%に上り、より被害に遭いやすい傾向にあったことが分かっています。また、被害に遭うきっかけとなったのは、56%が SMS 経由で最も多く、次いで52%が SNS プラットフォームと回答しました。



Gen Threat Labs の専門家であるレイラ・ビルジは、偽 EC サイトが増加する背景について、次のように述べています。

「偽 EC サイトを構築するには、以前は十分な時間とある程度のスキルが必要でした。しかし、現在は AI を使えば、ほとんど、あるいはまったく費用をかけずに、数分で立ち上げられます。この容易さが、偽 EC サイトが増え続けている理由です。」

自分で探して見つけたサイトでない場合は、購入手続きを行う前に正規のものであることを確認することが重要です。

年末の買い物を安全に楽しむための6つの対策



セールや割引キャンペーンが増える年末は、お得な情報に目が向きやすい時期です。安心して買い物を楽しむためには、購入前に一度立ち止まり、サイトや販売元が信頼できるかを確認することが大切です。AI を活用したセキュリティ機能も取り入れながら、以下の対策を心がけることが重要です。

- **購入前に、EC サイトの信頼性を確かめる**： URL に不自然なつづりや誤字がないかを確認し、EC サイト名に「詐欺」「口コミ」などの言葉を組み合わせて検索する。セキュリティソフトなどの確認ツールを使い、サイトの安全性を確認することも有効です。
- **広告からではなく、公式サイトやアプリから買い物をする**： SNS 広告をすぐにクリックせず、公式 URL をブラウザに直接入力するか、公式アプリを開いて商品やキャンペーンを確認する。
- **AI のおすすめも、購入前に自分で確認する**： AI アシスタントが勧めた EC サイトでも、そのまま信用せず、販売者情報や口コミなどを確認してから購入を判断する。
- **万が一に備えた支払い方法を選ぶ**： クレジットカードや、購入者保護の仕組みがある決済サービスを利用する。銀行振込やギフトカード、暗号資産での支払いを求める販売者との取引は避ける。
- **荷物の配送状況は、公式アプリで確認する**： 配送に関する SMS やメールが届いても、記載されたリンクから確認せず、購入先や配送業者の公式アプリを開いて配送状況を確認する。
- **AI を活用した詐欺対策で、安全な買い物ができる環境を整える**： AI を活用した詐欺対策ができるセキュリティソフト等を活用し、詐欺サイトへ誘導するリンクや偽サイト、悪意のあるファイルのダウンロードを、被害につながる前に見つけられるようにする。

身近な高齢家族のネット利用、約3人に1人が「危険」と懸念を感じる状況に

偽 EC サイトをはじめとするオンライン詐欺が巧妙化する中、自分自身だけでなく、大切な家族を守ることがますます重要になっています。
「2026年版 ノートン インサイト レポート：ホリデー詐欺編」では、日本の回答者の57%が、高齢の家族がセールや特売をうたう不審なメールや SMS による詐欺に遭うことを心配していると回答しました。また、ノートンが実施した別のオンライン安全調査では、高齢の家族がいる回答者の34%が、その家族のオンライン上の行動を「非常にリスクがある」または「ややリスクがある」と評価しています。

具体的に懸念している行動として最も多かったのは、「不審なリンクをクリックすること」（64%）で、次いで「知らない番号からの電話や迷惑電話に応答すること」（50%）、「偽のニュースや偽のプロモーション情報を信用すること」（47%）が挙げられました。年末のセールや割引キャンペーンに関する情報が増える時期には、正規の販売サイトを装った偽 EC サイトや、不審なリンクを含む広告・メッセージなどへの注意が必要です。

高齢の家族が直面するオンライン上のリスクは、懸念にとどまらず、実際の被害としても報告されています。高齢の家族がいる回答者の40%が、その家族が過去、オンライン詐欺、個人情報の盗用、またはその他のオンライン不正の被害に遭ったことがあると回答しました。

サイバー攻撃によって企業や組織から漏洩した個人情報は、詐欺メールや SMS、フィッシング詐欺などに悪用される可能性があります。攻撃者が正規ブランドからの連絡を装ったメッセージを送付するケースや、知人になりすます、クレジットカード情報を不正利用するなどの被害が考えられます。オンライン上での被害を未然に防ぐためには、不審なサイトへのアクセスを避けることに加え、個人情報を入力する前に販売元や Web サイトの正当性を確認することが重要です。

高齢の家族がいる人の約3人に1人が、家族との会話や行動で詐欺を回避できた経験あり



高齢の家族をオンライン上の脅威から守るうえでは、セキュリティ製品による対策だけでなく、日頃からの家族間のコミュニケーションも重要です。
今回の調査では、高齢の家族がいる回答者の32%が、自身の会話や行動によって、高齢の大切な人が詐欺やオンライン不正を回避できたと回答しました。
こうした結果は、家族による声かけや情報共有が、オンライン詐欺を回避するきっかけとなり得ることを示しています。特に、年末の買い物シーズンを安全に楽しむためには、以下のような対策が推奨されます。

- **不審なリンクを安易にクリックしない：** メールや SMS、SNS の広告などから誘導されたサイトでは、すぐに購入や個人情報の入力を行わない。
- **販売サイトの正当性を確認する：** 公式サイトの URL や販売事業者の情報を確認し、極端な割引や不自然な表記などに注意する。
- **家族間で不審な情報を共有する：** 見慣れない EC サイトや不審なキャンペーンを見つけた際には、購入前に家族へ相談できる環境を整える。
- **セキュリティ対策を見直す：** 不審な Web サイトへのアクセスを検知・防止するセキュリティ機能などを活用する。

ノートンについて

ノートンは、Gen（NASDAQ：GEN）のサイバーセーフティブランドです。Gen は、Norton、Avast、LifeLock、Avira、AVG、Reputation Defender、CCleaner などの信頼ある消費者向けブランドを通じて、デジタルフリーダムの実現に取り組むグローバル企業です。デジタル化が進む世界において、人々がサイバー犯罪やその他のオンライン上の脅威を恐れることなく、自由に、安心してデジタルを活用できるよう支援しています。Gen は、サイバーセキュリティ、プライバシー保護、個人情報保護の分野で受賞歴のある製品・サービスを提供し、世界150カ国以上の5億人を超えるユーザーを保護しています。詳細は、Norton.com および GenDigital.com をご覧ください。

調査について

・2026年版　ノートン インサイト レポート：ホリデー詐欺編
Gen の委託により、Dynata が2026年9月15日から22日にかけて、日本国内の18歳以上の成人1,000人を対象にオンラインで実施しました。

・ノートン オンライン安全調査
Gen の委託により、Dynata が2026年5月29日から6月13日にかけて、日本国内の18歳以上の成人1,000人を対象にオンラインで実施しました。
いずれの調査も、日本の成人人口の構成を反映するよう、必要に応じて年齢・性別・地域に基づくウェイトバック集計を行っています。

ノートン製品情報

■パソコン、スマホをオールインワンで守るセキュリティソフト

ノートン™ 360：https://jp.norton.com/360

ノートン 360プレミアムは、AI で詐欺対策を行い、ウイルスなどのサイバー攻撃から防御します。個人情報流出を検知するダークウェブモニタリング機能、パスワードを安全に管理するパスワードマネージャー機能、インターネット利用時に通信内容を盗み見されないように暗号化する VPN 機能、お子様を守るための保護者機能など、消費者の皆様が、より快適かつ安全にインターネットを利用できるようになる機能を多数搭載しています。パソコン、スマホ、タブレットなどのデバイスと Wi-Fi 通信等をオールインワンで守るセキュリティソフトです。

